



卒業式の準備にも心を込めて・・・ ～ 6年生の皆さん、ありがとう！～



22日（水）は卒業式前日。1～5年生は、午後、卒業式の準備のため、それぞれ割り当てられた仕事を頑張りました。単に場を整える、ということではなく、この作業には多くの思いが込められていると思います。これまで仲良くしてくれた6年生への感謝、大事な節目の行事を皆で協力して進めることの大切さを実感すること、そしていずれ自分たちも送られる側として、6年生からバトンを引き継ぐこと・・・。いろいろな意味があります。今年は4年ぶりに全員そろっての式を開催することができます。コロナ禍を乗り越えていくための、スタートの式であると位置付けていいかもしれません。

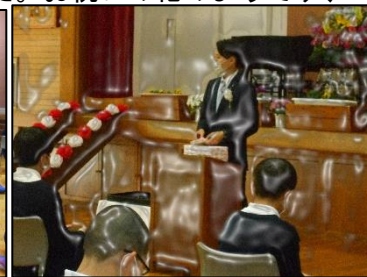
子供たちは学級で、そして全体で、時間をたくさん使って歌や呼びかけの練習をしてきました。しっかりできる子供たちです。きっと、6年生もいろいろなメッセージを受け取ってくれたことと思います。（写真左：緊張感あふれる全体練習、右：階段の飾り付けをする4年生）



感動の卒業式をありがとう！大きく羽ばたけ、6年生！

23日（木）は、あいにくの空模様となりましたが、桜の花も咲き始めたこの日に、町教育委員会坂田教育委員様のご臨席のもと、令和4年度の卒業証書授与式を無事に挙行することができました。今年の卒業生は10名。少ない人数ですが、多くの出番があり（歌も呼びかけもたくさんあります）、担任の先生方とともに、じっくり練習を重ねてきました。皆様も御存知のとおり、卒業式については原則マスクを外して参加し、お互いの顔をしっかり見た上で卒業することができました。6年生は地域の宝。今後、中学校では大人数の中で学習することになりますが、自分を表現することを恐れず、いろいろな人と関わりながら、更に大きく成長してほしいと思います。久しぶりに皆で祝うことができた卒業式。これからの活動に向けた大きな一歩となりました。本当におめでとう！そして、ありがとう！（写真左から：いつの間にか、正門の桜がたくさん咲いていました。お祝いの花のようです、

中央：最後の学活にて、右：最後の学活で熱い思いを語る担任の山田先生。明日からさみしいです）



令和4年度終了です！本年度も本当にお世話になりました

早いもので、令和4年度も、もう終わりとなりました。本年度は、コロナ禍と折り合いを付けながら、再度学校を外へ開いていくこと、そしてコロナ禍による閉塞感を打ち破ることを念頭に教育活動を進めて参りました。様々な機会に学校へ足を運んでいただいたこと、また、子供や職員を応援していただいたことに心よりお礼申し上げます。菊陽南小は、地域の方々の支えによって成り立っています。次年度、少々メンバーは変わりますが、皆様には、変わらぬご理解そしてご協力を賜りますようお願いいたします。本当にありがとうございました！

菊陽南小は、令和7年度に
150周年を迎えます

